

## 1 4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数

### 算式

【分子】 分母対象例の術後在院日数（退院日－手術日）の総和

【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療（開腹若しくは腹腔鏡下による大腸切除手術、大腸部分切除術）を受けた患者数

※疾患コード

060035（大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍）

060040（直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍）

※ICD-10

060035：C18\$, C260、C269、C775、C785、D010

060040：C19、C20、C21\$, D011、D012、D013、D014

分母除外項目

手術を実施した同一入院期間中の術後に化学療法又は放射線療法を併せて実施した患者

### 定義

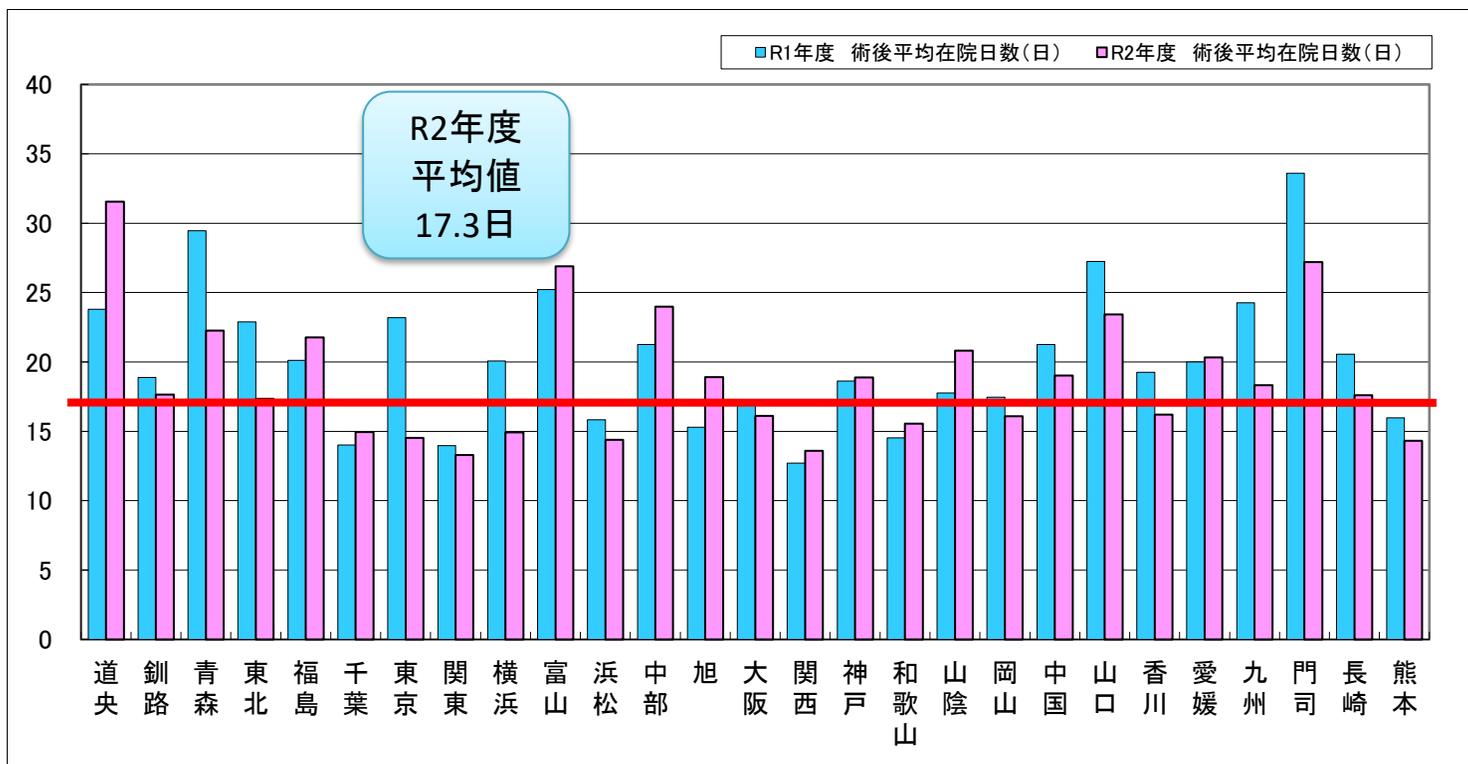
「大腸がん」を主病名として入院し、全身麻酔大腸切除手術をした患者の術後の平均在院日数

### 指標の解説

DPCデータより抽出

効率的ながん医療の提供に関して、入院中に大腸がんの手術を受けた患者について術後の平均在院日数の状況から評価する。

# 1.4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数



No	施設名	R1年度			R2年度		
		分母	分子	術後平均在院日数(日)	分母	分子	術後平均在院日数(日)
1	道央	20	476	23.8	11	347	31.5
2	釧路	141	2,664	18.9	149	2,630	17.7
3	青森	49	1,443	29.4	44	979	22.3
4	東北	83	1,900	22.9	91	1,579	17.4
5	福島	111	2,233	20.1	118	2,568	21.8
6	千葉	140	1,963	14.0	144	2,152	14.9
7	東京	48	1,113	23.2	41	596	14.5
8	関東	90	1,257	14.0	92	1,223	13.3
9	横浜	112	2,248	20.1	83	1,239	14.9
10	富山	38	958	25.2	39	1,049	26.9
11	浜松	40	633	15.8	28	403	14.4
12	中部	78	1,659	21.3	74	1,775	24.0
13	旭	33	505	15.3	46	870	18.9
14	大阪	205	3,506	17.1	190	3,061	16.1
15	関西	288	3,659	12.7	282	3,831	13.6
16	神戸	41	764	18.6	42	793	18.9
17	和歌山	51	741	14.5	82	1,275	15.5
18	山陰	53	941	17.8	57	1,186	20.8
19	岡山	51	891	17.5	65	1,045	16.1
20	中国	76	1,616	21.3	70	1,331	19.0
21	山口	58	1,580	27.2	37	867	23.4
22	香川	132	2,542	19.3	103	1,670	16.2
23	愛媛	8	160	20.0	9	183	20.3
24	九州	92	2,233	24.3	74	1,356	18.3
25	門司	15	504	33.6	26	707	27.2
26	長崎	36	740	20.6	32	563	17.6
27	熊本	45	719	16.0	54	773	14.3
合計		2,134	39,648	18.6	2,083	36,051	17.3
平均	500床以上	143	2,372	16.6	135	2,118	15.7
	400床以上	89	1,815	20.4	82	1,393	17.0
	300床以上	65	1,165	18.0	67	1,206	17.9
	300床未満	27	674	24.8	29	689	23.6

※対象症例が複数ない施設については除外した。